



小型バス「日野リエッセII」を改良して新発売

日野自動車は、小型バス「日野リエッセII」を改良し、発売しました。

今回の改良では、PCS※1（ブリクラッシュセーフティ：衝突被害軽減ブレーキ）の性能を大幅に強化し、検知対象を自転車や自動二輪車に拡大しました。また、直進時だけでなく、「交差点」右折時に対向直進車や横断中の歩行者・自転車、出会い頭時の車両・自動二輪車の検知にも新たに対応し、多様な走行シーンでの衝突回避・被害軽減をサポートします。

さらに、低速時に前方の対象物を検出した状態でアクセルが必要以上に強く踏み込まれた際に加速を抑制する「低速時加速抑制機能」と、急ブレーキ時にハザードランプを自動点滅させて後続車に注意を促す「緊急ブレーキシグナル」を新搭載し、安全性能のさらなる向上を図っています。

ドライバー支援機能については、交差点での信号変化や先行車の発進をブザーとディスプレイ表示でいち早くお知らせする「発進遅れ告知機能」を新たに追加。さらに、安全装備の作動状況や警告・アドバイスをカラーで視認性高く表示する「7.0インチTFTカラーのマルチインフォメーションディスプレイ」と「カラー液晶デジタルメーター」を全車に標準搭載し、ドライバーが必要な情報を素早く把握できる運転環境を整えました。



※1 "PCS"はトヨタ自動車(株)の商標です。



「トラック運送業界における点検整備推進運動」実施中

全日本トラック協会では、年間を通して「トラック運送業界における点検整備推進運動」を展開しており、9月は「自動車点検整備推進運動強化月間」として特に重点をおいて実施されています。

トラックによる交通事故は重大事故につながりかねず、特に大型トラックでは車輪脱落事故が多発しており、適切なタイヤ脱着作業や増し締めなどの保守管理が求められています。また環境面においても、カーボンニュートラルをはじめとした地球温暖化への配慮が不可欠です。啓発資料や点検動画を参考に、改めて点検整備の徹底をお願いします。

啓発資料は
こちら



大型トラックの
点検動画は
こちら



出典：公益社団法人 全日本トラック協会『令和8年度「トラック運送業界における点検整備推進運動」について』